求人者・求職者の皆様へ

**事業所名**　　　○○○○○　　　　**許可番号**（08-ユ-XXXXXX）

**●取扱職種の範囲等**

許可証に記載されている取扱職種範囲等について説明してください

　・職種は　　　▽▽▽▽

　・地域は　　　○○

届出制手数料の場合、現在厚生労働省に届け出ている手数料表の通りに明示する必要があります

**●手数料に関する事項**

・求人者から徴収する手数料については下記手数料表（消費税を除く）のとおりです

|  |  |
| --- | --- |
| **サービスの種類及び内容** | **手数料の額及び負担者** |
| 求人受理時の事務費用 | 円  ※手数料負担者は　求人者　とします。 |
| 求人受理後、求人者に求職者を紹介するサービス  【職業紹介サービス】 | 成功報酬  【期間の定めのない雇用契約の紹介の場合】  当該求職者の就職後１年間に支払われる賃金（内定書や労働条件通知書等に記載されている額）の　　％  【期間の定めのある雇用契約の紹介の場合】  当該求職者の就職後、雇用契約期間中（雇用期間が1年を超える場合は最大１年間分）に支払われる賃金（内定書や労働条件通知書等に記載されている額）の　　％  ※手数料負担者は　求人者　とします。 |
| 求人の充足に向けた求人者に対する専門的な相談・助言サービス  【職業紹介の付加サービス】  ※上記職業紹介サービスに加えて、より専門的な相談・助言の付加サービスを行う場合 | 成功報酬  当該求職者の就職後１年間に支払われる賃金（内定書や労働条件通知書等に記載されている額）の　　％  ※手数料負担者は　求人者　とします。 |

・求職者からは手数料は徴収いたしません。

求人者から徴収する手数料のみならず、求職者から徴収する手数料についても明示が必要です

**●返戻金制度に関する事項**

当事業所は返戻金制度を設けています。

・紹介した人材が自己の都合により1カ月未満で退職した場合は紹介手数料の〇％相当額、３カ月未満で退職した場合は〇％相当額、６カ月未満で退職した場合には〇％相当額を返金します。

返戻金制度を設けることが望ましいが、設けていない場合にはその旨記載してください。（ 例：当事業所は返戻金制度を設けていません。）

**●苦情の処理に関する事項**

求職者または求人者からの苦情については、誠意をもって対応いたします。苦情申出先：　職業紹介責任者　◇◇◇◇　　連絡先（△△△）△△△－△△△△

**●求人者の情報及び求職者の個人情報の取扱いに関する事項**

当事業所は、求職者又は求人者から知り得た個人的な情報は、「個人情報適正管理規程」に基づき、適正に取り扱います。当事業所の「個人情報適正管理規程」は次のとおりです。

1. 個人情報を取り扱う事業所内の職員の範囲は○○課の職員とする。個人情報取扱責任者は職業紹介責任者◇◇◇◇とする。
2. 職業紹介責任者は、「個人情報適正管理規程」第１条に記載する事業所内の職員に対し、個人情報の取扱いに関する教育・指導を年１回実施することとする。また、職業紹介責任者は、少なくとも５年に１回は職業紹介責任者講習会を受講するものとする。
3. 取扱者は、個人の情報に関して、当該情報に係る本人から情報の開示請求があった場合は、その請求に基づき本人が有する資格や職業経験等客観的事実に基づく情報の開示を遅滞なく行うものとする。  
   さらに、これに基づき訂正（削除を含む。以下同じ。）の請求があったときは、当該請求が客観的事実に合致するときは、遅滞なく訂正を行うものとする。また、個人情報の開示又は訂正に係る取扱いについて、職業紹介責任者は求職者等への周知に努めることとする。
4. 求職者等の個人情報に関して、当該情報に係る本人からの苦情の申出があった場合については、苦情処理担当者は誠意を持って適切な処理をすることとする。なお、個人情報の取扱いに係る苦情処理の担当者は、職業紹介責任者◇◇◇◇とする。

～～ 以下は職業安定法第32条の13以外で求人者に明示が必要な内容です ～～

**●求人者に対する違約金規約について**（令和７年４月１日～）

求人者に対する違約金規約を設けている場合には、規約の明示が必要です。その際には

**違約金の額、違約金が発生する条件及び解除方法を含む契約の内容**（※）**について、分かりやすく明瞭かつ正確に記載し、求人者に対し誤解が生じないよう明示**してください。

（※）本人が採用辞退後に別ルートで採用などの際に違約金を適用する場合や、利用契約の更新に関するルールも含みます。